学校番号	213

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	書道Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「書道Ⅱ」　（東京書籍）						
副教材等	高校硬筆練習帳　（教育出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・書道は自身の意図や感動を文字という素材を通して自己表現する芸術です。書道Ⅰの学習をもとに、歴史・文化・表現方法など幅広い観点から書を学び、表現する喜びを体験しましょう。
・作品制作の途中や後に相互鑑賞を行い、鑑賞する力を養うとともに、感想を伝え合うことで更に自作の表現の幅を広げ、高めましょう。
・硬筆は書道Ⅰの続きから、美しい字形が身につくように、ボールペンを使用して毎時間授業のはじめに学習します。ゆっくり丁寧に書くことが大切です。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
書の表現の方法や形式、多様性などについて理解を深めるとともに、書の伝統に基づき、効果的に表現するための技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて創造的に構想し、個性豊かに表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい深く捉えたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
主体的に書の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	書の表現の方法や形式、書表現の多様性について、書の創造的活動を通して、理解を深めている。また、書の伝統に基づき、作品を効果的・創造的に表現するために必要な技能を身に付けている。	書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて創造的に構想し個性豊かに表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい深くとらえたりしている。	書の伝統と文化と豊かに関わり主体的に表現及び鑑賞の創造的活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	漢字の書	・篆書・隷書・草書の用筆を古典から学ぶ。 ・石鼓文 ・甲骨文・召尊 ・乙瑛碑 ・居延漢簡 ・書譜 ・自叙帖	a:文字の成り立ちや篆書・隷書の時代的背景を理解しているか。 各書体の用筆法を身につけ、表現しているか。 b:各書体の字形や用筆の違いを理解し、表現を工夫しているか。 c:各書体の特徴を理解し、そのよさを味わっているか。	観察 ワークシート 作品提出	観察 ワークシート 作品提出	振り返りシート
	生活の書	・扇子作り ・イメージに合うように扇子に着色など工夫する。	a:扇子の形に合わせて語句を選び、丁寧に制作できているか。 イメージに合う書体選びや表現の技術を身につけているか。 b:様々な技法や構図を考えて効果的に表現できているか。 独自の表現方法で独創的に表現しているか。 c:ほかの生徒の作品から見えてくるよさを感じ取り、表現の理解を深めることができているか。 相互鑑賞や制作記録で主体的に意見交換や鑑賞に取り組むことができたか。	観察 ワークシート 作品提出	観察 ワークシート 作品提出	振り返りシート
二学期	漢字の書	・篆書・隷書・草書による二字創作を画仙紙半切1/2にする。 ・班で協力して二字創作作品を裏打ちし、表具する。 ・鑑賞	a:篆書・隷書・草書の書体の違いを理解しているか。 各書体の用筆法を身につけ、表現しているか。 表具の手順を理解し、用具を使いこなしているか。 b:各書体の字形や用筆の違いを理解し、表現を工夫しているか。 各書体の特徴に合わせて語句を表現できているか。 c:書く書体の特徴を理解し、そのよさを味わっているか。相互鑑賞や制作記録で主体的に意見交換や鑑賞に取り組むことができたか。 班で協力して表具の作業に取り組むことが出来たか。	観察 ワークシート 作品提出	観察 ワークシート 作品提出	振り返りシート

三学期	仮名の書	・仮名の用筆、連綿、散らし書きを古典から学ぶ。 ・高野切第一種 ・寸松庵色紙 ・万葉集を題材として創作作品を作る。 ・鑑賞	a:変体仮名の用筆、字形を習得できたか。 変体仮名や連綿線の効果的な使い方を理解できたか。 b:古筆から仮名の用筆、連綿、散らし書きを理解し、表現の工夫をしているか。 独自の表現方法で独創的に表現しているか。 c:ほかの生徒の作品から見えてくるよさを感じ取り、表現の理解を深めることができているか。 相互鑑賞や制作記録で主体的に意見交換や鑑賞に取り組むことができたか。	観察 ワークシート 作品提出	観察 ワークシート 作品提出	振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度